

この説明書は、ご使用前に必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

解熱鎮痛薬

清痛顆粒

第②類医薬品

清痛顆粒は、解熱鎮痛成分アセトアミノフェン、エテンザミドに、疼痛を緩和する漢方処方に用いられている生薬の「芍薬」と「甘草」のエキスを加えた解熱鎮痛薬です。頭痛、歯痛、生理痛、肩こり痛、腰痛、神経痛などのさまざまな痛み、また不意の発熱に、すばやく効きめをあらわします。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(眠気等があらわれることがあります。)

4. 服用前後は飲酒しないでください

5. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 水痘(水ぼうそう)もしくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15才未満)。
- (4) 高齢者。
- (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の診断を受けた人。

心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
その他	過度の体温低下

まれに次の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

(裏面もお読みください。)

腎 障 害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。
間 質 性 肺 炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜ ん そ く	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果

- 1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛（生理痛）・外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

次の量を、なるべく空腹時をさけて服用してください。

年 齢	1 回 量	1日服用回数
成人(15才以上)	1包	6時間以上の間隔を おいて2回まで
11才以上15才未満	2/3包	
7才以上11才未満	1/2包	
3才以上 7才未満	1/3包	
3才未満	服用させないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成分・分量 2包(成人1日2回量)中 (1包:1.6g)

成 分	分 量	は た ら き
アセトアミノフェン	600mg	熱を下げ、のどの痛み、頭痛、関節の痛みなどの症状をやわらげます。
エテンザミド	1000mg	
プロモバレルイル尿素	180mg	鎮痛効果を高め、ストレスによる頭痛・肩こりをやわらげます。
無水カフェイン	90mg	熱や痛みをとる成分のはたらきを補助します。
ビスベンチアミン(ビタミンB ₁ 誘導体)	10mg	発熱時に不足しがちなビタミンB ₁ を補給します。
カンゾウ(甘草)エキス末	140mg <small>(カンゾウとして990mg)</small>	炎症を抑え、痛みをしずめます。
シャクヤク(芍薬)エキス	140mg <small>(シャクヤクとして700mg)</small>	痛みの中枢に作用して、鎮痛効果をあらわします。

添加物として果糖、セルロース、カルメロースCa、メタケイ酸アルミン酸Mg、乳糖、タルク、クロスカルメロースNa、ヒドロキシプロピルセルロース、カラメル、無水ケイ酸を含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- (5) 表示の期限を過ぎたものは服用しないでください。

お問い合わせ先

くすり相談窓口：電話(076)435-5055
午前9時から午後4時30分まで(土、日、祝日を除く)

製造販売元 **第一薬品工業株式会社**
富山市草島15-1